

旧図書館跡地利活用に係るサウンディング型市場調査の結果概要

旧図書館跡地（小牧五丁目 89、90 番地）の利活用にあたり、庁内検討では把握することが難しい市場性の有無や民間のアイデア等を聴取するため、民間事業者との直接対話を行う「サウンディング型市場調査」を実施しました。

1. スケジュール

日時	内容
令和 3 年 12 月 17 日（金）	実施要領の公表
12 月 27 日（月）10 時	現地見学会
令和 4 年 1 月 25 日（火）	個別対話

2. 参加事業者 3 社

3. 対話の概要

◎ A 社

事業地の評価	市のシンボルである小牧山の PR として最適な場所 小牧山のポテンシャルは高く、いかに歩ける空間を作り出すかが鍵となる
事業概要	小牧山、こども未来館、中央図書館、駅周辺の商業施設等との地域連携の拠点
事業手法	定期借地、PFI、Park-PFI 等
事業期間	20 年程度
その他	なし

◎ B 社

事業地の評価	跡地は小牧駅と小牧山の間に位置する重要な場所
事業概要	周辺環境と調和した広場空間とカフェ等の施設
事業手法	Park-PFI
事業期間	一般論として 20 年程度
その他	小牧駅から小牧山までの連携・連動を高める取り組み可能

◎ C 社

事業地の評価	用途地域の用途制限の都合により限られた業種しか出店できないが、カフェなら興味がある立地
事業概要	小牧駅と小牧山をつなぐ動線に店舗出店(カフェのほか複合出店も検討) その他の敷地は広場・公園等を整備 過度な賑わいは生み出さない
事業手法	定期借地、Park-PFI 等
事業期間	20 年程度
その他	なし